



昨年に引き続き「寺子屋こうふくじ」を下記のとおり開催します。今回は、音楽法話と昭島の歴史講話です。どなたでも参加できますので、お気軽にお出かけ下さい。

千葉兼如 (ちば けんじょ)

サククス・インディアンフルート。

静岡県河津町 臨濟宗建長寺派 鳳儀山栖足寺住職
東京都八王子出身。16歳からサククスを始め、プロサククス奏者として活動。インディアンフルートの温かな音色は各方面から支持を集める。33歳で出家、三島龍澤寺にて修行。音楽法話による布教に力を注ぎ、鎌倉大本山建長寺での演奏も行った。

長谷隆行 (ながたに たかゆき)

ギター。広島県呉出身。18歳で上京しミュージックカレッジメーザーハウスで安藤まさひろ氏 (T-SQUARE) に師事。卒業後はプロとして活動。現在は静岡伊豆河津を拠点とし、千葉兼如師等とともに音楽活動を行っている。



演奏者からひとこと

私たちは音楽の音色をもって皆さまと仏道を成じたいと願い、この活動を始めました。仏教の教えをより多くの人々にわかりやすくお話し、これに音楽を融合させて心に直接届ける。お釈迦様や達磨大師が歩んだ禅の道を一緒に旅をする、そんな情景が浮かぶ法話と演奏を楽しんでいただきたいと思います。



白川宗昭 (しらかわ そうしょう)

広福寺住職。大学で日本史・古文書学を学ぶ。長年にわたり多摩の歴史を研究。『昭島市史』『国立市史』『杉並区史』等を編集・執筆。また昭島市文化財保護審議会委員として、地域の歴史を次世代に伝える活動をしている。

住職からひとこと 昭島の歴史を、古地図から“プラタモリ”風に、やさしくひもときます。

日時	2017年 11月18日 (土) 13:30~15:45 (13:00開場)
会場	広福寺本堂 ※定員100名
参加費	500円 (お茶代含む・小学生以下無料) ※当日受付にてお支払い下さい。
プログラム	開会・第一部 13:30~ 白川宗昭「昭島の歴史を古地図から探る」 第二部 14:45~ 千葉兼如・長谷隆行「音楽法話」
申し込み方法	10月20日より電話予約受け付け ※定員になり次第〆切。 電話：広福寺 042-541-0508